研究課題名	骨端線閉鎖前の上肢領域の骨折に対する治療成績の検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院 整形外科
研究責任者	所属 整形外科 氏名 木場 健,小久保吉恭,原慶宏
研究期間	(西暦) 承認日~2022年3月
研究の意義・目的	端線閉鎖前の上肢領域の骨折は,適切に治療されないと変形治癒や成長障害により機能障害の原因となります. また骨端線閉鎖前であるが故に使用できる内固定材料にも制限があります. その一方で旺盛な自然矯正力と骨癒合が良好なため,成人の同部位の骨折よりも整復や内固定の許容範囲が広い側面もあります. 当院では3次救急であるために骨端線閉鎖前の骨折に対する治療数も少なくありません. そこで当院での同骨折に対する治療成績を検討し過去の報告と比較検討を行うことで.改善点の有無や治療法が適切であったかの評価を行う予定です
研究の方法 (対象期間含む)	2014年7月~2021年3月まで当院で骨端線閉鎖前の上肢領域の骨折に対して、手術を行われた方
①試料・情報の利用目的及び利用方法(匿名加工する場合を他機関へ提供される場合はその方法含む)②利用し、又は提供する試料・情報の項目③利用する者の範囲④試料・情報の管理について責任を有不足名の氏名又は名称	①②この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまででの診療録より、骨端線閉鎖前の上肢領域の骨折の骨折型,治療方法,合併症の有無,手術時間,出血量,骨折の転位の整復量,矯正損失の情報を収集して行う研究です。 ③当院研究事務局所属者 ④武蔵野赤十字病院整形外科木場健,小久保吉恭,原慶宏
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 整形外科 氏名 木場 健, 小久保 吉恭, 原慶宏 TEL:0422-32-3111(代表)6812(事務局内線) FAX:0422-32-3525